

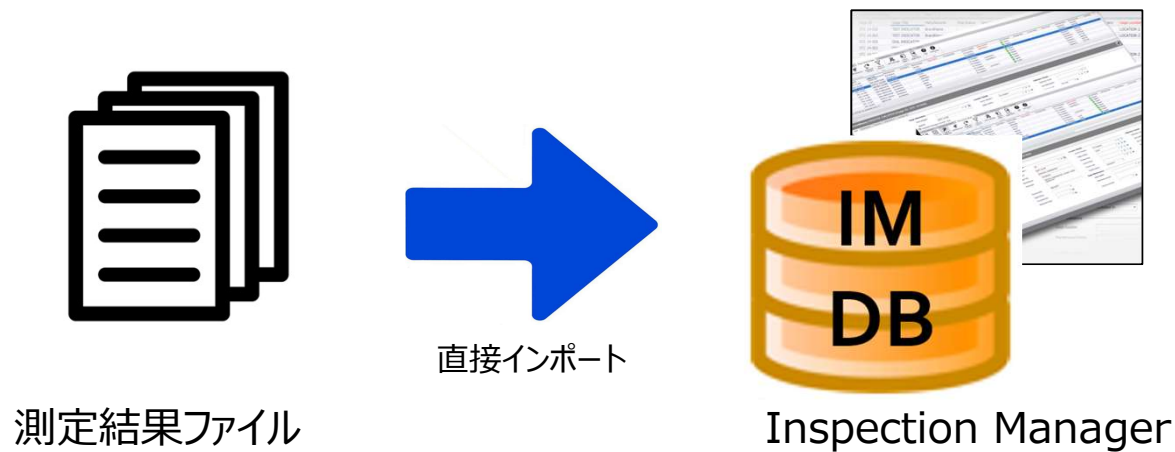
測定データの収集

➤ Inspection Managerでは、以下の5つの方法で測定結果をインポートすることができます：

- ① 測定結果ファイルをInspection Managerに直接インポートする方法
- ② ウォッチフォルダに測定結果ファイルを置き、Inspection Managerに自動的にインポートする方法
- ③ タブレットなどで測定現場で直接測定結果を入力し、リアルタイムでInspection Managerにインポートする方法
- ④ 電子ノギスなどのデジタル測定器から測定結果を有線・無線でインポートする方法
- ⑤ マニュアルでInspection Managerに測定結果を入力する方法

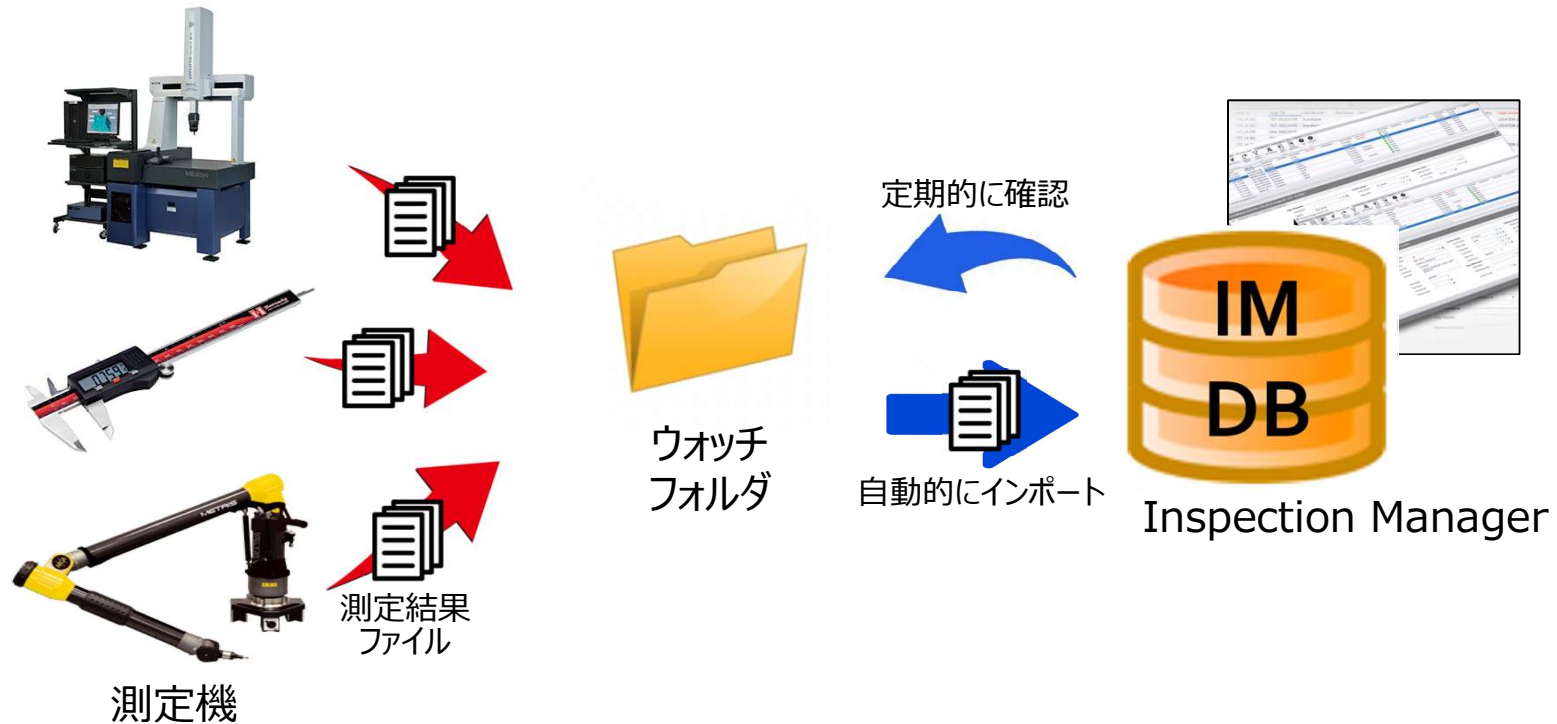


① 測定結果ファイルをInspection Managerに直接インポートする方法



※txt, csv, xlsxなど代表的なファイルフォーマットに対応しています。

② ウォッチフォルダに測定結果ファイルを置き、 Inspection Managerに自動的にインポートする方法



※ネットワーク上の「ウォッチフォルダ」に測定結果ファイルが置かれると、Inspection Managerはフォルダを定期的を確認し、ファイル名などから判断しインポートすべきファイルであれば、Inspection Manager内の然るべき場所に自動的にインポートします。

③ タブレットなどで測定現場で直接測定結果を入力しリアルタイムで Inspection Managerにインポートする方法



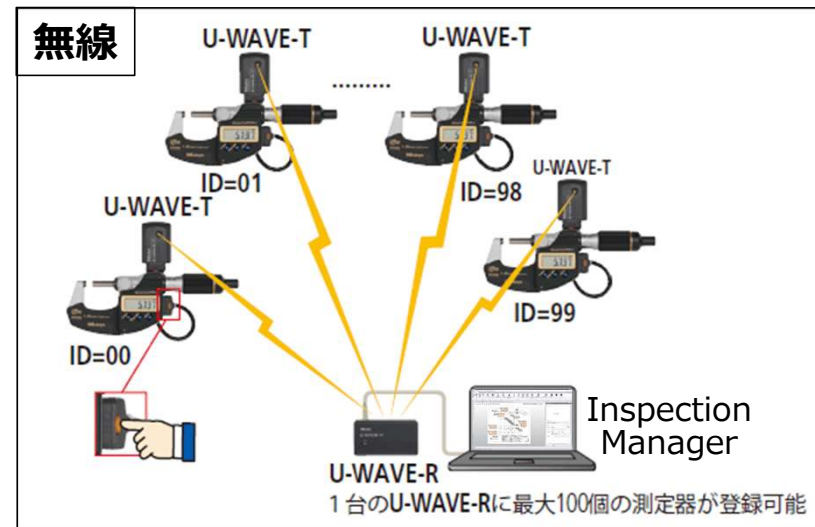
※タブレットにはInspection Managerで作成したバルーン付けされた図面や測定個所の画像、測定方法の指示などが表示され、検査作業員はそれらを参考にリアルタイムで測定結果をInspection Managerに入力していきます。

④ 電子ノギスなどのデジタル測定器から測定結果を有線・無線でインポートする方法

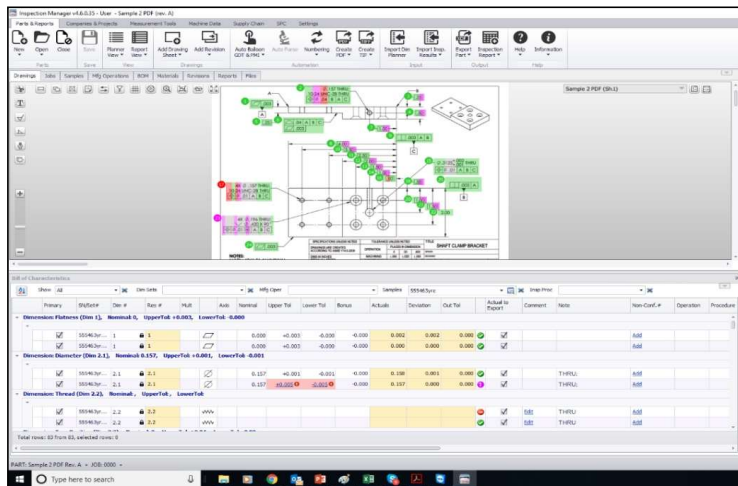


※ミットヨ様ウェブサイトより

※押し式ボタン付きのデジタル測定機なら有線・無線を問わず、Inspection Managerにインポートできます。



⑤ 電子マニュアルでInspection Managerに測定結果を入力する方法



※Inspection Managerを起動し測定結果をマニュアルで入力できます。

Inspection Manager